

令和三年四月二十六日提出
質問第一一三三号

オリンピックの開催に関する質問主意書

提出者 岡本充功

オリンピックの開催に関する質問主意書

東京都に緊急事態宣言が発出される中ではあるが、今月訪米した菅総理はバイデン大統領との会談で「今年夏、世界の団結の象徴として開催を実現する決意だ」と述べたと承知している。また、第二百四回国会の一月十八日の衆議院本会議で「人類が新型コロナウイルスに打ち勝った証」としてオリンピックを開催すると述べている。そこで以下の質問をする。

一 「人類が新型コロナウイルスに打ち勝つ」とはどんな状況を指すのか。また現在も「人類が新型コロナウイルスに打ち勝った証」としてオリンピックを開く予定でいるのか答弁を求める。

二 「世界の団結の象徴」とは具体的にどのような状態を指すのか。不参加を表明する国が増えた場合は「団結の象徴」とはならないのか答弁を求める。仮定の質問には答えられないとするのであれば、仮定の話に対して答弁する場合と答弁しない場合はどのような基準で区別しているのか答弁を求める。

三 今月行われた日米首脳会談でバイデン大統領は東京五輪に選手団を派遣すると明言したのか。東京五輪の開催に支持を表明したのか答弁を求める。また、もし答弁を控えるのであれば外交に関わる質問で答弁できるものと答弁を控えるものをどのような基準で区別していて、今回はどのような理由で答弁を控える

のか答弁を求める。

四 安倍前総理は昨年五月の国連ハイレベル会合にビデオメッセージを寄せ、その中で「人類が新型コロナウイルスに打ち勝った証として、来年の東京五輪を完全な形で開催する決意だ」としている。「完全な形の五輪」とは何か。また菅総理も「完全な形で開催する決意」であるか答弁を求める。

五 東京五輪開催に際して組織委員会及び日本オリンピック委員会などで雇用する医師及び看護師の数は最も多く必要な日で何人になると政府は考えるのか。また、競技場、施設など配置を予定する場所ごとに必要な医師数及び看護師の数を明示されたい。そして必要な数の医師及び看護師の確保はできたのか。確保できていないのであれば、現時点で確保できている人数は何人か。いつまでに確保する予定しているのか答弁を求める。

右質問する。